2023~2024 Vol.XXXXⅦ SAGAMIHARA NAKA WEEKLY

相模原中ＲＣ

会報

第 2184 回例会

10 月 10 日 №14

世界に希望を生み出そう

会 長　阪西　貴子　　幹 事　藤本　恵介

●友好クラブ
韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区
●姉妹クラブ
千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区
●提唱インターアクトクラブ
光明学園相模原高等学校

卓話「亡父親について」　佐々木　敏尚会員

本日は私の卓話のために貴重なお時間を頂きまして、誠に有難うございます。

私の父親が今年の７月１０日に亡くなりましたので、卓話の内容として相応しいかどうかわかりませんが、本日は、私の父親のことについてお話ししたいと思います。

父が暮らしていた家は陽光台の４丁目にあり、以前に当クラブが奉仕活動をしていた陽光園のすぐ近くにあります。陽光園の奉仕活動をしている際に父が来たこともありますので、お会いしていただいたことがある方もいらっしゃるかもしれません。

私の母親は平成２１年に肺がんで亡くなっており、それ以降、父は陽光台４丁目の実家で一人で暮らしていました。

私は二人兄弟で姉がいますが、私が長男ですので、父の葬儀の喪主を務めることになり、葬儀で喪主を務めたことも初めての経験でした。

私はもともと父、母、姉の４人家族で、世間一般でよくあるような通常のサラリーマン家庭で育ちましたので、父のこともよくわかっているつもりでしたが、今回初めて喪主を務めて初めて経験したことや感じたことがありましたので、お話しさせていただきたいと考えました。

（家族構成）
父親は佐々木弘忠といいまして、昭和１２年１１月３０日生まれで、今年の７月１０日に前立腺がんのため、８５歳で亡くなりました。
父と母とは昭和４４年に、父が３１歳の時に結婚しました。母は昭和１８年生まれでしたので、父は母よりも６歳年上で、お見合い結婚でした。結婚して２年後の昭和４６年４月に姉が生まれ、その２年後の昭和４８年８月に私が生まれました。私が生まれたとき、父は３６歳でした。私が生まれた昭和４８年に、父は陽光台４丁目に家を建てました。つまり、実家は今、私と同じ５０歳ということになります。

平成２１年に母が亡くなってからは父は一人で暮らしていましたが、私は結婚して独立してからも相模原市内で暮らしていましたので、私たち家族と父親は頻繁に会って食事に行ったりしていました。父は３年ほど前から前立腺がんと診断されていましたが、高齢のためがんの進行は遅く、今年の４月に骨に転移するまでは月に１回程度病院に通院しホルモン剤を投与することにより、日常生活には問題なく、元気に暮らしていました。

（家族葬）
父親は日本ビクターという会社に長年勤めていました。東京電機大学を卒業後に日本ビクターに就職し、６５歳で定年退職するまで４０年以上もビクターに勤めていました。

退職してからは、年金をもらって生活していましたが、定年退職してからも、東京電機大学の産官学交流センターというところに所属し、民間企業と国と大学の連携を図る仕事をしていました。つまり、大学の研究を国の補助金を利用しながら民間企業の製品に活用するという連携を後押しするような仕事をしていたようです。

ただ、８０歳を過ぎたころからはそのような仕事も少なくなり、特にコロナが発生してからは、元来の生真面目な性格から、人と会うのをできる限り避けて生活するようになっていましたので、産官学交流センターにも行かなくなっていました。

父は、生前、以前のように仕事上の付き合いもなくなったし、親しかった人も亡くなってしまったので、自分が死んだら家族葬で構わないという話をしていました。そのため、亡くなった際には私は姉とも相談して、家族葬にすることにしました。

７月１０日に亡くなって、同月１４日には親族のみで葬儀を行ないました。親族のみといっても、父は５人兄弟、母は４人兄弟で、それぞれの兄弟はみんな元気にしていましたし、私には、双方合わせて、１３人の従兄弟がおりましたので、親族だけでも２，３０人の葬儀になりました。

父が建てた自宅の地鎮祭の写真

（日本ビクター）
葬儀を終えてから４９日の納骨までの間に、父の家に残された書類などを見て、日本ビクターの関係者に連絡をしたところ、意外にも、多数の方から弔問の申し出をいただきました。いずれも、父には生前に大変お世話になったので、ぜひ弔問させてほしいという内容でした。

父は陽光台４丁目の実家に一人で暮らしており、そこに仏壇もありましたので、その実家で弔問客を迎えることになりました。

父は几帳面な性格で元気な時は掃除を欠かさない人でしたが、さすがに亡くなる数か月前からは歩くのも困難な状態になっており、実家は何かよくわからない荷物や書類であふれかえっていましたので、私は姉と妻と息子の４人で何度も実家に行って、掃除を繰り返し、時には夜１２時過ぎまで実家で掃除をして、何とか人を迎えられるような状態にして、弔問客を受け入れることにしました。

（次ページへ続く）

弔問客を実家でお出迎えするのは日程調整するだけでも結構大変でした。弔問客を受けるということはもちろん初めての経験でしたので、インターネットで調べて対応しました。

皆さんが異口同音におっしゃるには、１９８０年代、私の父が心血を注いで事業化を実現したＨＤＤ（ハードディスクドライブ）は米国系や日系など合わせて４０社以上が参入した世界の業界を牽引し、文字通り、日本ビクターに多額の利益をもたらしたということでした。

ＤＥＬＬコンピューターの創業者であるマイケル・デル氏やアップルの創業者であるスティーブ･ジョブズ氏が大和工場を訪問した際には、同席させてもらったと聞きました。

父は身長が１５５センチメートルくらいととても小柄な体格でしたから、「いいからまず座れ」と言って、座ってから話すように促されたと懐かしそうに話していました。

父はとんとん拍子に出世し､取締役に就任し、最後には専務取締役になったそうです。

日本ビクターと取引関係にあったある会社の社長さんから「弊社は昔お父様に大変助けていただきました。本当に心から感謝しております。」

現在も私の法律事務所で、顧問先として縁が続いています。私が今こうして経営を続けていられるのも、父のおかげかもしれないと改めて思いました。

（お墓）

その父は今、相模原市南区磯部にある紅葉亭という墓地に眠っています。もともと佐々木家のお墓は、千葉県鴨川市にありましたが、平成３０年に８０歳になった父が鴨川までなかなかお墓参りに行けなくなったという理由で、お墓を相模原へ移しました。

（家）

約２年前にこの敦煌の近くに戸建ての家を建てました。父が８０歳代になり、一人暮らしを続けさせるのは心配で、父と同居するためにはマンションでは狭くて暮らせないという理由から購入しましたが、残念ながら、父と同居することはありませんでした。家を建てる時は、建築士に何度も相談して、父用の部屋を１階に作り父が階段を使えなくなっても大丈夫なように父の部屋の近くにトイレと浴室を設置するなどの工夫をしました。

建築士からは、「お父様は、とても幸せな人生を送ったと思います。たとえ一緒に住まなくても、ご主人の思いは確実にお父様に伝わっていると思います。」と言われ、救われました。

（書類の整理）

８月２６日に紅葉亭で納骨を終えてからは、姉と二人で、荷物の整理などをしています。

父は几帳面な性格で、ある程度整理はしてくれていたのですが、ある時、姉が古いアルバムを持ってきました。そのアルバムは父の書斎の奥のほうにしまってあったもので、平成に入ったころの写真や新聞の切り抜き記事が入ったアルバムでした。それは、父が取締役に就任して業界の第一線で活躍していたころの写真でしたが、そのアルバムの最後のページに平成１２年の新聞の切り抜き記事が入っていました。それは平成１２年の司法試験の合格者９９４人の名前が掲載されている新聞の切り抜き記事で、私の名前もありました。

アルバムに貼られたその新聞記事の下に、父が手書きで、「夜、法務省（霞が関）へお母さんと発表を見に行った。良かった！良かった！頑張ったな！！」と書いてありました。

アルバムに書かれた父の手書きのメモを見て、私も妻も姉も号泣してしまいました。

当時の司法試験の合格者は年間１０００人程度であり、今とは違って、合格者は霞が関にある法務省の壁に名前が張り出されていました。

私は早稲田大学を卒業後もなかなか司法試験に受からず、両親にも迷惑をかけていましたので、私が６度目の挑戦で司法試験に合格した時には、私以上に両親が喜んでいたのかもしれません。

（最後に）

本日は皆様の貴重なお時間を頂きまして、大変有難うございました。

（要約にて掲載）

≪会長の時間≫

蒸し暑かったと思えば、急に朝晩冷えこんできました。昨日の雨はとても冷たい雨で、いきなり暖房をつけたくなるような気温でしたね。今週は日中は暖かいのですが、夜は冷え込みようになる日が続くようなので、体調には十分注意していきましょう。特に喉が痛くなる風邪が流行っているようです。インフルエンザも増加を続けているので、またマスクが必要になりそうです。

さて、事務局からメールでもお知らせいたしましたが、11 月の例会日について変更がありました。11 月 26 日に地区大会がありますが、この日は 11 月 21 日の移動例会といたします。

また、11 月 28 日ですが、本来でしたら月の最終日ですので、夜間例会となる日なのですが、台中文心ロータリークラブの郭さんが来日し、昼間の例会に参加していただけるということですので、この日は昼間の通常例会にし、郭さんを歓迎したいと思います。郭さんは米山奨学生の頃より当クラブとのご縁が深く、台中文心ロータリークラブを設立された方です。昨年から体調を崩されたとのことで、心配をしておりましたが、体調の回復がみられたとのことで、このたび日本への再びの訪問がかないました。11 月 28 日は会員全員で歓迎をしたいですね。

そして、11 月 26 日（日）に地区大会が行われます。ホストクラブより、各クラブに 5 名ほどのお手伝いの依頼がありました。また個別にご相談させていただきますが、このような大きな大会はお互いの協力が必要なので、どうぞよろしくお願いいたします。

このように毎月行事が多く、あっという間に月日が経ってしまいますが、12 月になれば、奉仕活動の一つである、少年野球教室への支援、そしてクリスマス家族例会もありますね。家族例会の日程は、予定表通り 12 月 26 日（火曜日）となっておりますので、皆さん、予定をしっかり空けておいてくださいね。

さて、世間は「ジャニーズ事務所」の 2 回目の会見で、記者の指名 NG リストがあったという報道で埋め尽くされています。ジャニーズ事務所に所属していたタレントへの性被害の告発からこのような事態になっている件です。

ネットニュースで知っているだけなのですが、今回 2 回目の会見で指名 NG リストを作ってしまったこと、またそれが簡単にバレてしまったことについて、「危機管理・リスク管理」はいったいどうなっていたのかという疑問を持ちました。

「危機管理・リスク管理」は経営者の方でしたら、当然持ち合わせている、または何かを行うときに必ず考えることだと思いますが、ジャニーズ事務所ほどの大きな会社、そして今回の事件の内容の重大さを鑑みても、そんなリストがすぐバレるような体制にしておくというのは、とてもお粗末です。

危機管理の専門家は今回の騒動について、「質問されてもちゃんと答えられるリストを作成するのがリスク管理。今回の様なリストが発覚したときにリスクになってしまう。」と述べています。

ここで、企業の危機管理とは、危機的なトラブルが起きた状況から、さらなる悪化を防ぐために管理すること。といわれ、リスク管理とは、発生する可能性があるリスク自体を取り除くこととなるので、危機的状況が発生する前、発生した後の行動と言われるようです。リスク管理を徹底していても、残念ながら危機的状況が起こってしまう場合もあります。そこで、危機管理を徹底しておけば、すぐに適当な行動を取ることができ、損失を最小にとどめることが出来るのだと思います。損失の内容も①社会的な信用を失う②一時的、長期的な業務の停止③行政からの処分。

ということで、今回の会見は、危機管理、リスク管理の重要性について考えさせられる出来事でした。　　（要約にて掲載）

スマイルBOX

◆阪西会長、小崎会員
①本日のお祝いの皆様、おめでとうございます。
②佐々木会員、お父様の思い出のお話し、よろしくお願い致します。
③風邪が流行っているようです。体調に気をつけていきましょう！

◆川合　貞義会員
結婚記念日すっかり忘れていました。知らせていただきありがとうございます。
相変わらず、お互いに勝手に生きています。あまりケンカをするチャンスがありません。

◆甲斐　美利会員
結婚記念日を祝って頂きありがとうございます。お互い現役で頑張っております。

◆田所　毅会員
①結婚祝ありがとうございます。
②佐々木さん、卓話宜しくお願い致します。

◆伊倉　正光会員
①佐々木会員の卓話楽しみです。
②結婚記念日祝を頂きありがとうございます。

◆取住　悦子会員
①会社の設立祝いをいただきありがとうございます。
②佐々木さん、卓話楽しみにしています。

◆佐々木　敏尚会員
①結婚記念日祝を頂きまして、ありがとうございました！
②本日は、卓話でお時間を頂きます。宜しくお願い致します！

◆小崎　直利会員
結婚記念日お祝もありがとうございます。
結婚１０周年になります。

◆中里　和男会員
①佐々木さん、卓話楽しみです。
②結婚記念日祝い、創立記念日祝いの皆様おめでとうございます。

◆小野　孝会員
①結婚記念日祝い、創立記念日祝いの皆さん、おめでとうございます。
②卓話の佐々木さんよろしく！

◆阿部　毅会員
①久し振りの卓話、佐々木会員のお話楽しみです。
②結婚記念日祝をお迎えの大勢の皆様、おめでとうございます。
③取住さん、創立記念お祝い申し上げます。

◆黛　裕治会員
①１０月結婚記念日祝い、創立記念日祝いの皆様、大変おめでとうございます。
②卓話の佐々木さん、楽しみにしています。

◆豊岡　淳会員
①結婚記念日祝い、創立記念日祝いの皆様、おめでとうございます。
②卓話の佐々木さん、宜しくお願いします。

◆櫻内　康裕会員
①お祝の皆さん、おめでとうございます。
②卓話の佐々木会員、宜しくお願い致します。

◆横溝　志華会員
①本日、お祝いの皆様、おめでとうございます。
②佐々木会員、卓話を楽しみにしています。

本日のスマイル額　３１，０００円
今年度累計額　　２０１，０００円

＜委員会報告＞　（概要にて掲載）

○会員増強委員会　河野崇委員長

今月より、各リーダーさんに進捗状況を報告して頂くことになりました。今回は私の方から報告させて頂きます。来週以降、ゲストさんをお連れ致しますので、宜しくお願いします。

○米山学友委員会　早川正彦委員

先日、米山月間で他クラブに伺った際に、やはり、会員増強についての話がありました。定員を決めたいというクラブもありました。中クラブも 40 名という、定員を決めていますという話をしてきました。

＜報告事項＞

１．第２７８０地区ガバナー事務所より

①インターアクト年次大会登録依頼

日時：11 月 23 日（祝）10：00～15：10

登録締切：11 月 10 日（金）

場所：北鎌倉女子学園中学校高等学校

２．相模原西ロータリークラブより

①地区大会へのご協力のお願い

運営（準備・設営・誘導・進行など）にご協力頂ける会員を各クラブから５名お願い致します。

【参加日程】11/9（木）13：00～17：00

場所：相模女子大学グリーンホール　大ホール

11 月 26 日（日）当日

場所：相模女子大学グリーンホール　大ホール

３．光明学園相模原高等学校より

①第５４回光明祭のご案内、10/28、29 両日一般公開しております。

インターアクトは、展示と動物愛護募金を行いますので、日頃の成果をご覧ください。

＜10 月のお祝い＞

◎会員結婚記念日祝

- 甲斐　美利会員　１０月　７日
- 佐々木敏尚会員　１０月　８日
- 伊倉　正光会員　１０月１０日
- 川合　貞義会員　１０月１４日
- 小崎　直利会員　１０月１９日
- 田所　　毅会員　１０月３０日

◎創立記念日祝

- 取住　悦子会員　１９８４年１０月１日

例会プログラム

１０月１７日　卓話　担当：取住　　悦子会員

２４日　夜間例会　「敦煌」

18：30～　点鐘

３１日　例会取止め

１１月　７日　ゲスト卓話　「Ｒ財団月間」

担当：財団奨学生

定例理事役員会

１４日　卓話　担当：諸隈　武会員

２１日→２６日地区大会に移動例会

２８日　通常例会（昼間）

台中文心ＲＣ　郭氏出席予定

例会記録

点　鐘　　１２：３０

会　場　　中国名菜「敦煌」

司　会　　早川　正彦ＳＡＡ

斉　唱　　ロータリーソング「奉仕の理想」

ソングリーダー　櫻内　康裕会員

出席報告

会　員	出席（対象者２１名）	事前メイク者
２８名	(Zoom 含)２２名	３名
欠席者	本日の出席率	修正出席率(9/19)
１名	９６．１５％	９２．５９％

●例会場　中国名采「敦煌」

〒252-0231　相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555　FAX 042-756-6559

●事務局　〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館　３Ｆ

TEL 042-758-5750　FAX 042-758-1605

●Ｅ-mail：rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日　１２：３０～１３：３０

●編　集　親睦活動委員会

委員長：黛　裕治　　副委員長：取住　悦子

委　員：川合　貞義、竹田　　繁、田所　　毅

櫻内　康裕、阿部　　毅、横溝　志華

南　　篤史、山口　友彦、古屋　香織

●http://sagamiharanaka-rc.jp/